



ほ、元み

《病院理念》

私達は院是「誠」の医療を推進いたします

1. 私達は他人の為に尽くして感謝しよう
1. 私達は自分の力で伸びて行こう
1. 私達は私達の規則を尊重しよう



《基本方針》

1. 地域に根ざした病院として、安心できる医療提供に努めます
1. インフォームドコンセントを徹底し、患者様の選択を尊重した医療をめざします
1. 患者様のプライバシーを尊重いたします
1. 知識と技術の向上に努め最善の医療をいたします
1. 優しさ思いやりを大切に心のこもった公平な医療をいたします

2017年の新年度が始まりました。木々が芽吹き、新緑を茂らせていくこの時期は、生命の躍動が感じられ元気がみなぎってくる感じがします。健康寿命という言葉をご存じでしょうか。WHO(世界保健機関)が2000年に提唱した概念なのですが、「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」と定義されます。つまり、医療や介護などで他の人の手を借りなくても自分で自分の生活を続けていける期間です。ご存じのように日本人の平均寿命は世界最長です。健康寿命も世界最長なのですが、それでも男性の場合平均9年、女性の場合は12年あまり平均寿命と健康寿命の差があると言われています。人生の最後の数年間



◎診察日【脳神経外科】

- 火～金曜日 / 午前 8 時45分 ~ 12 時
- 火曜日 / 午後 2 時 ~ 5 時

新年度にあたっての院長の抱負

十全総合病院 院長

中村

寿

はどうしても誰かのお世話にならないといけなくなることが多いのですが、高齢化が進む我が国においては社会的に大きな問題になるため厚生労働省もいろいろな施策を出しています。もちろん私たち個人の問題としてもなるべく長く自立した生活を送りたいですね。

では、どうしたら健康でいられる期間を長くできるでしょう。そのポイントには2つあります。

ひとつは言うまでもなく自分自身の健康管理を心がけておくということです。日常生活の節制も大事ですし、大きな病気になりそうな芽を摘んでおくために定期的に健康診断を受け、怪しいところがあれば早めに病院で相談することが大事です。

もうひとつは身体の健康だけではなく、認知症予防を心がけることです。認知症は加齢と共に増えますが、家庭や社会に及ぼす影響は少なくありません。

日頃から脳を活性化させるような生活が大事です。適度な運動を心がけ、他の人とのコミュニケーションを大切にし、楽しく打ち込めるような趣味を持つことが良いと言われています。

多くの方にとって無病息災は理想で

ですが、健康診断を受けていると高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病やその予備群が見つかることはよくあります。

でもそれではごつかりすることはありません。一病息災と言って、ひとつくらい病気を持っている方がむしろ健康に気を配り大事に至らず長生きできることが多いのです。

当院では健康管理科で人間ドックや健診業務を積極的に行っており、未病の段階から健康寿命延伸に貢献しています。ここで何か問題点が見つかれば各科外来で「悪くしない」ための対応をします。

万が一病気になってしまった方には各専門分野の医療スタッフがチームになって快復に向けたサポートをしています。

そして残念ながら健康寿命を超える状態になった方には、国が進めようとしている地域包括ケアシステムに則り、今年2月に認可された十全訪問看護リハステーション「ずつと」のスタッフが在宅療養を支援していきます。

これからも、十全総合病院はこの地域の皆さんのさまざまなライフステージでお役に立てるように努力して参りますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

過活動膀胱

泌尿器科部長 渡邊 雄一



◎診察日【泌尿器科】

- 月～金曜日
午前 8 時45分～ 12 時
- 第3土曜日
午前 8 時45分～ 12 時

は、例えば

- 下着を下ろす時に漏らしてしまった
- バスを途中下車してしまった
- 乗り物では、通路側に座るようにしている
- 途中で立ち寄るトイレを決めている
- 外出が必要な場合は前の日から水分を控えている
- 炊事や水の音でトイレへ行きたくなる

●孫とトイレへ行つて、先に済ませてしまった(孫は漏らしてしまった)などが挙げられます。

2002年に全国の40歳以上の一般男女約1万例を対象に疫学調査が行われ、OABを有する患者さんは、810万人と非常に多いことがわかりました。

近年高齢化が急速に進んでおり、現在の人口動態に当てはめると患者さんの数は国内で約1000万人に上ると考えられています。

治療を受けられている患者さんの実態は、2014年2月のOAB治療薬の処方箋データを解析した報告ではOAB治療薬が処方された患者さ

んのうち、65歳以上の方が83.1%を占め、75歳以上で区切っても59.4%に上りました。

加齢に伴い生活習慣病の治療薬を処方されている患者さんは非常に多くなっており、OAB治療薬とともに生活習慣病の治療薬を処方されている患者さんも非常に多いのが現状です。

またOABの発症メカニズムに生活習慣病が関わっている可能性が近年明らかになりつつあり、生活習慣病を有する女性患者さんの30%程度にOABの合併が認められるとのデータがあります。

OABに対する治療としては行動療法、生活指導、低侵襲治療、薬物療法があります。

薬物療法に用いられる薬物には有用性や安全性について検討が行われた数種類のものがあります。

最近テレビCMで見かけることの多いUU(切迫性尿失禁・トイレに間に合わず漏れてしまうこと)もOABに含まれますが、この症状も治療で改善できる可能性があります。

なおOAB症状を有する方の中には、下部尿路の炎症性疾患(細菌性膀胱炎、前立腺炎その他)、尿路結石(膀胱結石、下部尿管結石)、悪性腫瘍(膀胱癌、前立腺癌その他)などの疾患を有する方もおられます。



特に膀胱炎に対する抗菌薬治療にてOABの症状から解放される方も時々経験します。

排尿に關しますお困りの症状がございましたら、泌尿器科を受診してみてください。

また、泌尿器科の敷居が高いようにお感じになられるようでしたら、一度かかりつけの先生にご相談をされてみることをお勧めします。

参考文献：過活動膀胱診療ガイドライン「第2版」編集 日本排尿機能学会 過活動膀胱診療ガイドライン作成委員会

過活動膀胱(overactive bladder: OAB)とは近年定義された疾患で尿意切迫感を必発症状とし、通常は夜間頻尿(夜間就寝中に排尿のために1回以上起きなければならぬこと)と昼間頻尿(日中の排尿回数が多すぎること)を伴う症状症候群のことをいいます。

尿意切迫感とは「突然起こる、我慢できないような強い尿意であり通常の尿意との相違の説明が困難なもの」と定義されます。

OABは患者さんの生活の質に大きな影響を持つ疾患との認識が広まっています。

OABに關連したエピソードとして



当院の地域包括ケア病棟



【地域包括ケア病棟とは？】

急性期治療を経過し、病状が安定した患者さんに対して、在宅や介護施設への復帰に向けた支援を行う病棟で45床を有しています。

一般病棟で治療は終了したものの、退院にまだ自信のない患者さんのお手伝いをします。ただし、60日を限度としています。

【スタッフ紹介】

看護師(師長・主任を含む)……………21名

看護補助者(介護福祉士を含む)……………9名

医療福祉相談支援センター担当看護師・医療ソーシャルワーカー……………2名

担当医師・リハビリ技師・管理栄養士・医事課職員等たくさんのスタッフで関わりを持ちます。



【地域包括ケア病棟に来られたら…】

地域包括ケア病棟に転入してきた時に、リハビリ見学を行います。

リハビリと一緒に患者さんのゴールについて情報共有します。

病棟でできるリハビリをスタッフで話し合い共有し、看護計画に沿って行います。

退院前には退院前カンファレンスを行い、地域の方に繋がります。



遊ビリテーション



生活リハビリ

地域包括ケア病棟を宜しくお願いします!

ほほえみ
医療メモ

C型肝炎は 飲み薬で治す時代へ

薬局 浅木 基裕

C型肝炎の治療薬は進歩してきましたが、いずれもインターフェロン(IFN)という注射が必要でした。

IFNは「日本人に最も多いジェノタイプ1bのC型肝炎ウイルスに効きにくい」「発熱や倦怠感、うつなどの副作用が多い」「治療期間が長い」といった問題点があり、IFNによる治療を受けられない患者さんも多くいました。

しかし、近年IFNを使用しない飲み薬だけの治療でC型肝炎ウイルスを100%近く排除させることができる画期的な薬が開発されました。

直接作用型抗ウイルス薬(direct acting antiviral: DAA)と呼ばれるもので、C型肝炎ウイルスに直接作用して増殖を抑えます。

簡単な説明として、IFNは個々の患者さんの免疫の力を利用してウイルスを退治するため患者さん自身がウイルスと闘わないと

いけないので辛くなりますが、DAAは直接ウイルスに作用し退治するので患者さんはウイルスと闘わなくてすみ、薬に退治できるという理屈になります。

DAAはすべて飲み薬で、1日1〜2回の服用ですみ、治療期間が短いことが特徴です。

また副作用も少なく、患者さんの体の負担は非常に軽減されています。今までIFNの副作用が辛くて治療を中断した方や諦めていた方にも使用できます。

注意すべき点として、一部の薬やサプリメントを服用されている方、腎機能が悪い方には使用できない場合があります。

また肝疾患が進んで肝機能の悪い方も使用が難しいとされています。

DAAの中には治療がうまくいかない場合、ウイルスが他の薬も効かなくなる(耐性といいます)状態になる薬もあるので注意が必要とされています。

なおこれらの薬は大変高額であることが話題になっていますが、行政の補助を受けられる場合がありますので、担当医や行政機関にご確認下さい。

またこの助成制度には肝臓専門医の診断が必要ですので肝臓専門医へご相談下さい。

新しい薬によってC型肝炎ウイルスの完全制御が目指せる時代になってきました。

しかし一方で、「C型肝炎ウイルス消失≠肝疾患治癒」を強く認識し、C型肝炎ウイルス排除後も持続する慢性肝疾患から発癌が起こりうること、飲酒、肥満がこうした発癌を促進することを十分に理解した上で、著効後も注意深くフォローアップを行うことが重要です。



【C型肝炎の経口治療薬一覧】 2017年1月現在

薬剤商品名(一般名)	用法	治療期間	販売開始	タイプ
ダクルインザ®錠/スンベプラ®カプセル (ダクラタスビル/アスナプレビル)	ダクルインザ®錠: 1日1回 スンベプラ®カプセル: 1日2回	24週	2014年9月	ジェノタイプ I
ソバルディ®錠/レベトール®カプセル (ソホスブビル/リバビリン)	ソバルディ®錠: 1日1回 レベトール®カプセル: 1日2回	12週	2015年5月	ジェノタイプ II
ハーボニー®配合錠 (ソホスブビル+レジパスビル)	1日1回	12週	2015年9月	ジェノタイプ I
ヴィキラックス®配合錠 (オムビタスビル+パリタプレビル+リトナビル)	1日1回	12週	2015年11月	ジェノタイプ I ジェノタイプ II (レベトール®との併用)
グラジナ®錠/エレルサ®錠 (グラゾプレビル/エルバスビル)	1日1回	12週	2016年11月	ジェノタイプ I

第31回健康講座の報告

下肢のはれ、むくみ、浮腫について

1月25日(水)午後3時より、別子銅山記念図書館にて『下肢のはれ、むくみ、浮腫について』と題して、十全総合病院血管外科松本興治先生による健康講座を開催しました。一般の方を対象に60名を超える方が参加されました。

下肢のはれ、むくみ、浮腫について、原因となる疾病などの基本的な内容を実際の画像を用いて説明していただき、会場の参加者からは頻りに相づちをうったり頷いたりしている様子がみられました。

その他に下肢静脈瘤について、静脈瘤の種類や症状、診断に用いる検査、診断の仕方などの詳しい説明が行われました。実際の症状や手術の画像の紹介もあり、わかりやすく充実した内容でした。

講演終了後には、出口にて参加者の方を送り出していた松本先生に、

「先生ありがとうございます」などの温かいお声を多くいただき、笑顔あふれる大変充実した医療講演となりました。



紹介医の先生方との集い

2月18日(土)リーガロイヤルホテル新居浜において、地域の先生方をお招きし、「紹介医の先生方との集い」を開催しました。

この会は顔の見える病診連携を推進する、という目的で平成9年2月に第1回目を開催してから今回で21回目を迎えました。

市内外から51名の先生方が出席され、理事長及び院長挨拶の後、当院医師の紹介、続いて十全訪問看護リハステーションと八木やよい所長より『十全訪問看護リハステーションについて』というテーマで講演が行われました。

席を移しての懇親会では、新居浜市医師会会長 中山恵二先生による乾杯が行われ会食となりました。

場内は和やかな親睦の場となり、紹介医の先生方と当院医師による情報交換など、様々な話に花を咲かせ、有意義な交流のひとつとなりました。



参加費無料
申込不要

糖尿病教室のお知らせ

日時 毎週水曜日午後2:00~
場所 外来棟3階カンファレンスルーム

開催日	内 容	担 当
4/ 5 (水)	糖尿病ってどんな病気? 糖尿病と上手に付き合おう	看護師
4/12 (水)	検査のあれこれ!目標値の設定 食事はどうしたらいいの?	臨床検査技師 管理栄養士
4/19 (水)	あなたの眼大丈夫?~糖尿病性網膜症について知っておこう~ お薬の種類を教えて	眼科医師 薬剤師
4/26 (水)	運動のはじめの一步	理学療法士
5/ 3 (水)	憲法記念日(お休み)	
5/10 (水)	もう怖くない低血糖~正しい対処法を知ろう~ インスリン注射について聞いてみよう	看護師 薬剤師
5/17 (水)	私にもできる運動ってあるの?	理学療法士
5/24 (水)	食物繊維をしっかりとろう 血糖値測定のタイミング	管理栄養士 臨床検査技師
5/31 (水)	カンパセーションマップ すころくのような地図を囲んで、糖尿病の知識や体験を話し合い、糖尿病について楽しく学びます	担当スタッフ
6/ 7 (水)	糖の流れを正常化する 嗜好食品は上手にとろう	管理栄養士
6/14 (水)	正しく磨いて健康生活 しめじ・えのきをしていますか?~糖尿病合併症~	歯科衛生士 看護師
6/21 (水)	気になる健康食品(サプリメント) 検査のあれこれ(HbA1C ってなあに)	薬剤師 臨床検査技師
6/28 (水)	運動についてお悩みありませんか?	理学療法士

※都合により内容が変更になる場合があります。

病院敷地内 全面禁煙

トイレや人目につかないところでの喫煙は防火管理上も大変危険ですので、喫煙はおやめください。皆様のご理解とご協力を、よろしくお願ひいたします。 病院長

移動図書館 青い鳥号



来院予定日

4/ 5水・19水
5/ 10水・24水
6/ 7水・21水

来院時間 午後3:10~3:50

お問い合わせは...

新居浜市立別子銅山記念図書館
TEL(0897)32-1911

◎悪天候や特殊な事情により、運行を中止することがあります。

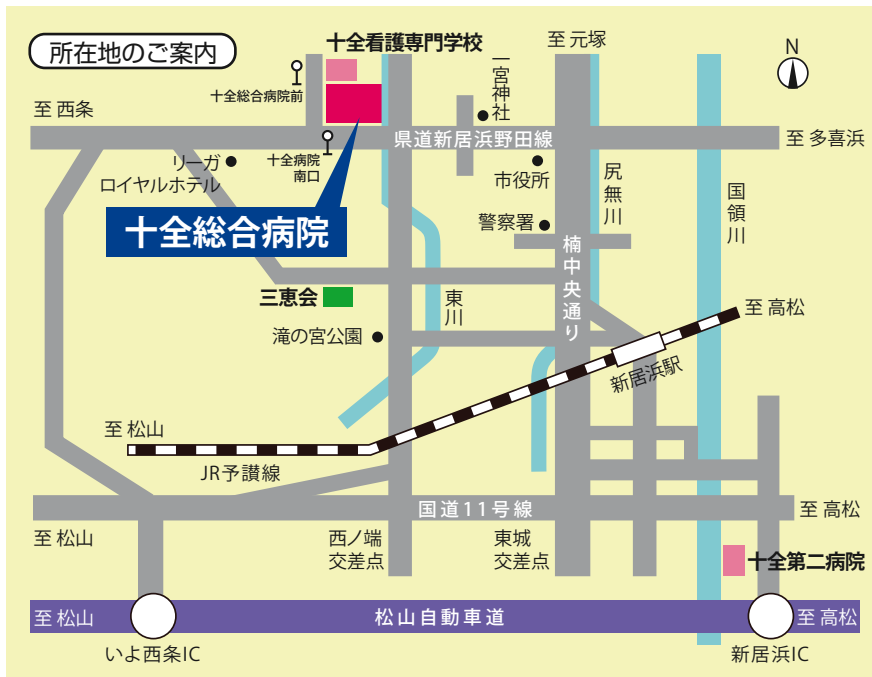
患者さまの権利

私たちは患者さまとのより良い信頼関係を築くため、「患者さまの権利」を尊重します。

1. 良質で安全な医療を平等にうける権利
1. 病気の診断・治療方針・今後の見込みについて十分な説明をうける権利
1. 他院を含め他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利
1. 自分が受ける医療に参加し自ら決定する権利
1. 診療上の個人のプライバシーについて保護される権利
1. 診療記録の開示を求める権利

患者さまの責務

1. 医師が説明し同意した治療方針に協力する義務があります。
1. 自分自身の健康に関する情報はできる限り正確にお伝えください。
1. 院内の規則を守り、他の患者さまの治療に支障を来さないよう協力をお願いします。



交通のご案内

- 《お車》新居浜ICから約20分、いよ西条ICから約20分
【駐車場完備 272台収容可能】
- 《バス》瀬戸内バス……「十全総合病院前(広瀬→多喜浜線)」下車
「十全病院南口(今治→マイントピア別子線)」下車
- 《JR》JR予讃線……新居浜(にはま)駅下車、タクシーで約10分



一般財団法人 積善会

十全総合病院

〒792-8586 愛媛県新居浜市北新町1番5号
TEL(0897)33-1818 FAX(0897)37-2124

ホームページアドレス <http://jyuzen.jp/>

編集 広報誌編集活動委員会



未来が変わる。日本が変わる。
ストップ! 温暖化

医療・福祉 十全グループ

- 十全看護専門学校
あたたかい気持ちとあつい心をもった看護師の育成を図っています。
- 愛媛十全医療学院
理学療法士、作業療法士の育成
校是【博く学び、深く思い、厚く思いやる】
- 愛媛十全医療学院附属病院【内科・整形外科】
生活能力の回復と維持を図っています。
- 医療法人 十全会 十全第二病院【精神科】
あたたかい心、思いやりの心、私達は心の医療を推進します。

●社会福祉法人 三恵会

- 子どもから高齢者まで、幅広い世代へのお世話を
行っています。
- | | |
|----------|---------------|
| 総合福祉施設 | やすらぎの郷 |
| 介護老人福祉施設 | ハートランド三恵 |
| 介護老人保健施設 | リハビリステーション三恵荘 |
| 介護老人保健施設 | 希望の館 |
| 障害者支援施設 | 三恵ホーム |
| 児童福祉施設 | 十全保育園 |
| 総合福祉館 | コミュニティハウス三恵 |
| 福祉館 | 恵海 |
| 児童福祉施設 | 中萩保育園 |
| 養護老人ホーム | 新居浜市立慈光園 |



環境負荷を抑えた植物油インキと適切に管理された森林から生産された紙を使用しています。